

【島のくらしの情報】

青ヶ島村

<p>① 仕事(収入)の状況</p>	<p>島での仕事といえば、村役場職員、建設・土木関係、小中学校教員、郵便局員、民宿、居酒屋アルバイト等があります。村役場職員の求人募集は欠員が出ると、青ヶ島村のホームページに掲載されます。このほか、看護師、保育士の求人募集も時期によります。</p>
<p>② 住居の状況 (貸家、空き家など)</p>	<p>島内には持家、村営住宅(入居には所得などの要件があります)がありますが、アパートなどはありません。</p>
<p>③ 医療環境の状況</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・島に1か所ある青ヶ島診療所では、医師が1人、看護師が1人常勤し、住民の健康を守っています。</li> <li>・緊急時は東京都に救急ヘリコプターを要請し、都内の病院へ運びます。</li> <li>・妊産婦は、本土の病院での検診・出産が必要となります。</li> </ul>
<p>④ 福祉環境の状況</p>	<p>青ヶ島診療所をはじめ、在宅サービスセンター、保健センター、村立保育所が1つの施設に併設されています。</p>
<p>⑤ 教育環境の状況</p>	<p>小学校および中学校が各1校あります。</p> <p>島に高校はないため、中学校卒業後は島外の高校へ進学しています。</p>

<p>⑥ 上下水道・電気・ガスの状況</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・島内の水道利用状況(普及率)は100%です。／浄化槽普及率約100%です。。</li> <li>・ガスはプロパンです。</li> <li>・電気は、島内にある内燃力発電所(ディーゼルエンジンによる発電)を利用しています。</li> </ul>
<p>⑦ 本土との交通手段 (費用、時間、便数など)</p>	<p>【航路】 定期船 八丈島・底土港から「あおがしま丸」で青ヶ島・三宝港へ約2時間30分。 月・火・金・土曜日の週4日就航。2週間に1回、水曜日就航。</p> <p>【空路】 八丈島空港から「愛らんどシャトル」ヘリコプターで青ヶ島ヘリポートへ約20分。1日1便。毎日運航。</p>
<p>⑧ 島内の交通手段 (費用、便数など)</p>	<p>公共交通手段はありません。 集落は島の北部に集中していますので徒歩での移動でも、生活上、特に支障はありません。</p>
<p>⑨ 買い物場所・物価の状況</p>	<p>【買い物場所】 商店が1軒、居酒屋が2軒あります。 お肉類は冷凍、魚はほとんど置いていません。魚は港で釣っている方がほとんどです。 そのほかインターネットでのお買い物となります。 野菜などは自家用の畑で作っている方が多いです。近所の方と仲良くなると、野菜や魚などのお裾分けも多くなります。</p>
<p>⑩ これまでの移住実績</p>	<p>ありません</p>

<p>⑪ 移住を希望される方の短期滞在、下見に対する支援の状況</p>	<p>ありません</p>
<p>⑫ 移住にあたっての支援の状況</p>	<p>ありません</p>
<p>⑬ そのほか島での暮らし方について伝えておくべき必要な情報</p>	<p>小さなコミュニティですので、バランスが大事です。</p>